

学校やスーパーへのアクセスが良好！ 子育て世帯用新築住宅（市営滑川団地）の入居者募集

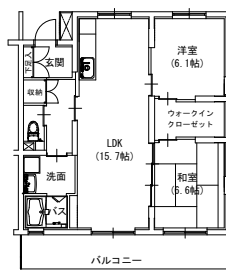
市では、滑川小学校の山側に市営住宅4棟72戸を建設し、子育て世帯の方の入居を受け付けています。お気軽にお問い合わせください。

対象 義務教育終了前のお子さんがある世帯
*その他、収入要件などがあります。

募集住宅

所在地	滑川本町1丁目（滑川小学校山側）
間取り	2LDK（66.54㎡）
家賃	29,700円～58,400円 *世帯構成や収入などによって決まります。
その他	入居期限（最年少の子が18歳の3月31日まで）があります。

子育てに配慮したポイント



- 遮音性の高い鉄筋コンクリート造
- 生活音が隣の住戸に聞こえにくい間取り
- エレベーターやスロープを設置しているため、ベビーカーを使っでの移動も快適

申込み・問合せ

（一財）茨城県住宅管理センター日立センター（助川町1-8-15 ブルーバード学園ビル1階） TEL 32-7362



リビング・ダイニング



キッチン



洗面所・浴室



和室



*詳しくは市のホームページをご覧ください。

日立市の施策などをシリーズでお伝えします

ストップ！消費者トラブル ④

シリーズ

親のカードでオンラインゲームに高額課金！

相談内容

小学生の息子が、家族共用のタブレット端末で、オンラインゲームの有料アイテムを次々に購入し、総額30万円以上も課金していた。タブレット端末には、父親のクレジットカード情報が登録されたままになっており、子どもが使う際も、利用できるようにになっていた。



助言

未成年者が法定代理人（親権者または後見人）の同意を得ないで行った契約の申し込みは、電子契約の申し込みであっても、原則として取り消すことができます。しかし、未成年者が成年であると偽って申し込みを行った場合は、取り消しが認められないとされています。このため、今回の相談の場合は、事業者に取り消しを申し出たとして

も、事実関係の証明が難しいことや、すでにゲームで遊んだ後であることなどから、返金されとは限りません。

オンラインゲームは料金体系や決済方法が多様化しています。保護者は仕組みについて理解し、ゲームの遊び方やルールについては、子どもと決めておくようにしましょう。また、スマートフォンやタブレット端末などにクレジットカード情報を登録したままにしておくと、子どもが端末使用時に自由に課金できてしまいます。保護者は、カード情報を削除しておくなど、クレジットカードの管理を適切に行いましょう。

問合せ

消費生活センター TEL 26-0069 月～土曜日：午前9時～午後5時（土曜日は午後4時まで） 休所日：日曜日・祝日・毎月最終月曜日・年末年始

7/4 東京 2020 オリンピック聖火
リレーの開催

12 人のランナーで聖火をつなぐ

「東京 2020 オリンピック」の開催に伴い、3月に福島県をスタートした「聖火リレー」が全国を巡り、この日茨城県にやってきました。市内では、市役所大屋根広場から日立シビックセンター新都市広場まで、12人のランナーで聖火をつなぎました。走者をつとめた、六角彩子さん（女子野球選手・日立市出身）は、「オリンピックでは、選手が力をだしきり、世界中が元気になるような大会になることを願っています」と話しました。



写真提供：東京 2020 組織委員会

7/15 昭和電工マテリアルズが前期日本卓球リーグの優勝を報告

強豪チームが競う大会で 11 年ぶりに優勝

昭和電工マテリアルズ卓球部は、全国の企業や大学などの強豪チームが競う日本卓球リーグに毎年出場しています。今回、11年ぶりの優勝を果たし、内山敏彦監督は、「優勝したことで選手たちのモチベーションがあがっており、今後のリーグ戦も優勝を目指したい」と語り、小川市長は、「名だたる強豪チームを破り、価値ある優勝だったと思います。今後の大会でもご活躍を期待しています」と優勝を祝いました。



写真提供：ニッタクニュース

7/5 日立市さくらのまちづくり推進市民会議の開催

官民協働で日立らしい「さくらのまちづくり」に取り組む

市では、市の花である「桜」の保護・育成をはじめ、桜を活用したまちづくりを進めています。

多くの人に関わりながら「日立らしいさくらのまちづくり」について、幅広く意見を交わす組織として「日立市さくらのまちづくり推進市民会議」を設立しました。会議では、基本計画の策定に当たり審議を行うとともに、専門部会を設置して桜を守り育てる体制を構築する取組も行っています。



7/15 萬春園の建設工事に着手

施設の老朽化に伴い新たな施設として再整備

市の特別養護老人ホーム「萬春園」は、要介護3以上の認定を受けた方を対象とした入所施設で、食事や入浴などの介助のほか、利用者の健康管理など、さまざまな生活支援を行っています。昭和50年に開設され、施設の老朽化が著しくなったため、新たな施設として再整備を行います。7月15日は、小川市長や建設関係者などが参加して地鎮祭が行われ、萬春園建設がスタートしました。



7/14 「赤羽緑地を守る会」が環境大臣賞の受賞を報告

地域の環境美化に貢献したとして表彰

赤羽緑地の公園里親「赤羽緑地を守る会」が、赤羽緑地に自生する数株のヒガンバナを見つけ、地道に株分けを続けた結果、「ヒガンバナの里」と呼ばれ市民に愛される散策スポットとなるなど、地域の環境美化に貢献していることが評価され環境大臣賞（地域環境美化功績者表彰）を受賞しました。

ヒガンバナは9月頃に見頃を迎えます。ぜひ、散策を楽しみに赤羽緑地にお越しください。



熱海市土石流災害派遣での応援活動を終了しました

静岡県熱海市で 18 人の消防隊員が救出活動を実施

7月20日から26日までの間、静岡県熱海市土石流災害現場へ茨城県緊急消防援助隊として日立市消防本部から総勢18人の隊員が派遣され、救出活動を行いました。

活動終了の報告を受けた小川市長は、「過酷な環境での活動大変お疲れ様でした。熱海市はまだ大変な状況にありますが、派遣された皆さんがけが人もなく戻れて安心しました。」と労いの言葉をかけました。

